※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	(学)文章表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ

・就職希望、及びＡＯ入試等での進学を希望している生徒に対して、自分の思いや考えを作文として表現が出来ることを目指します。
・また敬語に代表されるさまざまな日本語表現の特色や特徴を学びます。
・日々の授業での学習活動がとても大事な教科です。定期考査には学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・場にふさわしい語句を選び適切に自分の考えについて文章表現できる知識や技能を習得する。
・言語感覚を磨き、思考力を養成し、場面に応じて必要な言語表現ができる能力を身に付ける。
・日本語の語彙力を高め、目的に応じて豊かに文章表現する態度を身に付ける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○日本語の語彙力を高め、伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについて理解し、知識を身に付けている。	○場面に応じた適切な表現による文章を作成する力を養う。 ○読み手に伝わりやすい文章構成や語句の選択ができる表現力を養う。	○国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４ 学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	文章表現の基礎 ［教材］ 原稿用紙の使い方 係り受け	a:様々な文章表現の決まりを理解しながら文章を書くことができている。 b:【書】【読】文章の適切な表現の仕方を理解することができている。 c:意欲的に学習に取り組み、言語に対する関心を深めている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート
	自己表現・自己PR ［教材］ リフレーミング 自己 PR	a:適切な言葉遣いや表現の仕方で自分の考えを述べ、まとめることができている。 b:【書】【読】効果的な自己 PR になるように表現などに工夫をしながら自分の考えを原稿にまとめている。 c:意欲的に学習に取り組み、積極的に自分の考えを表現しようとしている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート
2学期	さまざまな通信文 ［教材］ 手紙 年賀状	a：通信文の形式を理解することができている。 b:【書】【読】相手に内容が効果的に伝わるように、表現の仕方を考えながら通信文を書いている。 c：意欲的に学習に取り組み、通信文の形式を理解しようとしている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート
	場面に応じた表現 ［教材］ 敬語 短歌 標語	a:相手や場面に応じた適切な言葉遣いで、自分の考えを効果的に伝えることができている。 b:【書】【読】相手や場にふさわしい言葉遣いや表現の仕方を理解することができている c:今後の社会生活に生かすことを意識しながら、積極的に学習に取り組もうとしている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート
3学期	日本に古くから伝わる表現 ［教材］ 慣用句 四字熟語	a:さまざまな表現の仕組みや面白さを理解することができている。 b:【書】【読】表現の仕組みや面白さを理解しながらオリジナルの作品を作成している。 c:さまざまな表現を知り、言語文化に対する理解を深めようとしている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート
	社会人に必要な表現 ［教材］ 電話応対 電子メール	a：場面に応じた適切な表現について理解できている。 b:【書】【読】場面に応じた適切な表現を理解し、 相手に合わせて活用できている。 c：今後の社会生活に生かすことを意識しながら、積極的に学習に取り組もうとしている。	・定期考査	・ワークシート ・定期考査	・提出物 ・振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　４０　）時間
・読むこと　…　（　３０　）時間